



Contents

- 1 オープンキャンパス開催
- 2 サマーキャンプ
- 3 歯学部 学術交流協定締結
- 4 HT学部社長講座
- 5 ひらめき☆ときめきサイエンス
- 6 One Day セミナー
- 7 明海スポーツ
- 8 被災地支援活動To+Uプロジェクト

オープンキャンパス開催 全国各地から大勢の高校生が来場

浦安キャンパス（外国語学部、経済学部、不動産学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部）と坂戸キャンパス（歯学部）では、8月から9月にかけてオープンキャンパスを開催。全国各地から多くの高校生・保護者が来場し、大きな盛り上がりを見せた。

浦安キャンパス 毎年好評の大学周辺 バスツアー

浦安キャンパスでは、6月から9月までで計5回、オープンキャンパスを開催。各回でさまざまなプログラムが行われる中、8月限定の特別プログラム「大学周辺バスツアー」が注目を集めた。これは在学生在がガイドを務め、大学周辺の環境や浦安市の歴史、一人暮らしの生活情報などをバスに乗って紹介するもので、毎年人気を博している。参加者から

は「大学周辺の環境や町名の由来などを知ることができ、とても参考になりました」「ガイドの学生のトークが上手で、とても充実した1時間でした」といった感想が聞かれるなど、大変好評だった。

また、今年度から始まった新企画「在在学生による入試体験談」では、在学生在が自らの受験勉強の方法や試験を受けた際の感想、明海大学合格の秘訣などをパネルディスカッション形式で発表。終了後には在學生に直接質問する高校生の姿もあり、AO入試を間近に控えた受験生にとって有意義な時間となった。



シミュレーション演習

坂戸キャンパス 最新の歯科医療を体験

坂戸キャンパスでは、8月23日に開催。「歯学部1日体験」をテーマに、午前中は入試概要説明とAO入試対策講座が行われ、熱心に耳を傾けながらメモを取る高校生の姿が見られた。午後は学食体験（無料）や石井麻紀子助教（歯周病学分野）による模擬授業、シミュレーション演習、体験授業、キャンパスツアーなどが行われた。参加者からは、「資料だけでは知りえないことがたくさんあり、参加して本当に良かった」「在學生の方といろいろお話しして、入学したいという思いがさらに強くなった」といった好評の声が多く聞かれた。



大学周辺バスツアー

サマーキャンプ

在学生・教職員合同で活発な議論

分科会テーマ 明海大学をより良くするために今できること

9月9日と10日の2日間、群馬県みなかみ町で浦安キャンパス学友会サマーキャンプが実施された。これは日本人学生、外国人留学生、教職員らが意見交換を通じて交流を深めるとともに、明海大学をよりよい大学に発展させることを目的に毎年行われているもので、今年は学生・教職員ら約200人が参加した。

1日目は、「明海大学をよりよくするために今できること」をメインテーマに4つの分科会テーマを設定して、参加者全員が意見を言えるように少人数グループに分かれて意見交換が行われた。

分科会テーマは「学生のマナーについて」「ボランティアについて」「留学生と日本人学生の交流について」「大学を活性化するためのイベントについて」の4つ。どのグループも初めこそ緊張した様子が見受けられたものの、次第に打ち解け活発な議論が行われた。

世代・立場を超えた交流

翌日、各グループがまとめた内容の報告会が行われ、大学の活性化のために、学生が主体となって国際性や地域貢献といった本学の魅力をさらに伸ばしたいといった意見が多く挙がった。また、質疑応答では教職員からの鋭い指摘に対して、学生がしっかりと受け答える様子が見られた。浦安キャンパス同窓会の北原淳会長からは「皆さんはこれからずっと明海大学の卒業生という肩書を背負っていくことになります。それを、胸を張って堂々と言えるように、一人ひとりが明海大学の発展について向き合ってほしい」と激励があった。



分科会の様子

参加した学生からは「自分が通っている大学のことを深く知る良い機会でした」「普段あまり接することの

ない外国人留学生や教職員の方々と意見交換ができて有意義な時間でした」という声が聞かれた。



浮世絵から読み解く江戸文化

10/17 13:00
(土) 15:30

場所：明海大学浦安キャンパス 2102 講義室
定員：300名（定員になり次第締め切らせていただきます）
申込方法：参加希望の方は事前申し込みが必要です。
電話もしくは FAX、E-mail にてお申込みください。
参加費：無料
問合せ：明海大学浦安キャンパス庶務課
TEL.047.350.4990

明海大学公開講座

「浮世絵の暗号を読み解く：ポストン美術館 スポルディング・コレクションの作品と共に」

講師 牧野 健太郎
(公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 評議員、NHK プロモーション上席執行役員、明治大学リパティエアカデミー・NHK 文化センター講師)

「浮世絵に隠された江戸庶民の風刺精神」

講師 岩下 哲典
(本学ホスピタリティ・ツーリズム学部教授)

対談 「浮世絵コード：浮世絵と江戸文化」

パネリスト：牧野 健太郎、岩下 哲典
モデレーター：阿部 佳 (本学ホスピタリティ・ツーリズム学部教授)

詳細は明海大学公式 HP (<http://www.meikai.ac.jp>) をご確認ください。

歯学部 テキサス大学サンアントニオ校と学術交流協定締結

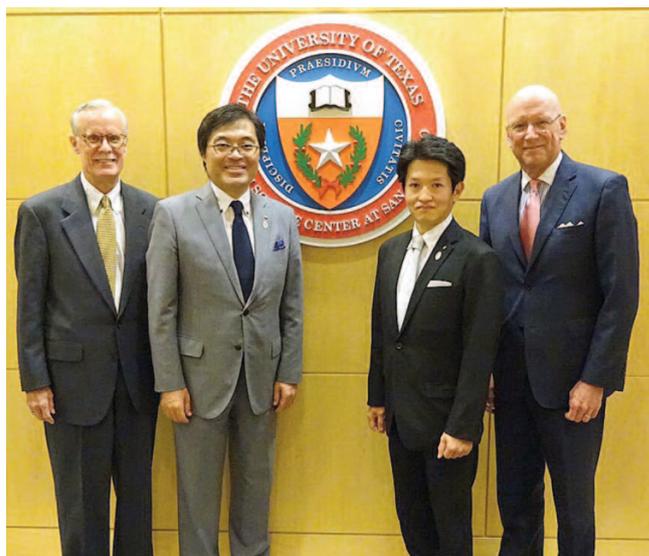
本学歯学部は姉妹校の朝日大学とともに、1995年から交流を行っているテキサス大学サンアントニオ校（以下、UTSA）と学術交流協定を締結した。調印式は9月9日にUTSAで行われ、本学から宮田淳理事長、大友克之理事（朝日大学学長）が、UTSAからウィリアム・ヘンリッチ学長、ウィリアム・ドッジ歯学部長らが出席した。

今回の協定締結により、UTSAとの交流をより強化し、充実を図る。

はじめにヘンリッチ学長から20年にわたる交流への謝辞が述べられ、次に宮田理事長から若い世代の交流の重要性が語られた。訪日経験のあるドッジ歯学部長は、日本滞在の印象、宮田侑前理事長との思い出などを紹介し、さらなる交流促進を誓った。また、前日夜には、1995年から

の相互交流で日本への引率を経験した教員が集まり、宮田理事長を囲む懇親会が開催され、それぞれの教員から日本での思い出や、学生間交流の成果が紹介されるなど、大いに盛り上がった。

本学歯学部からは今年9月までに106人の学生をUTSAへ派遣し、UTSAからは148人の学生を本学で受け入れている。国際交流は本学歯学部の特長のひとつであり、特に交換研修プログラムでは、全額大学の費用負担による本学



左からドッジ歯学部長、大友理事、宮田理事長、ヘンリッチ学長

学生の海外5カ国、8大学への派遣、さらには海外協定校からの研修生の受け入れにより、学生同士の活発な交流が行われている。

2015年度 歯学部海外研修 海外の最新歯科医学を体験

歯学部では国際未来社会で活躍し得る歯科医師を育成するため、海外協定校との相互交流に力を入れている。なかでも、交換研修プログラムは本学歯学部の大きな特色のひとつ。本学の学生を海外の大学に派遣し、さまざまな研修プログラムを通じて諸外国の歯科医療の現場に触れるこ

とができる海外研修制度を設け、また研修に参加した学生が海外から研修生を迎え入れ、継続的かつ相互的な交流の実現を図るなど、全国の歯学部でも本学のみの特長ある制度となっている。ここでは8月に海外協定校で行われた奨学海外研修の様子を紹介する。

世界4カ国・7大学で研修

奨学海外研修は、成績優秀な学生を大学の費用全額負担で海外研修に派遣する制度で、今年度は32人の学生が参加した。アメリカ（カリフォルニア大学ロサンゼルス校、アラバマ大学バーミングハム校、テキサス大学サンアントニオ校）、フィンランド（トゥルク大学）、

中国（北京大学口腔医学院、第四軍大口腔医学院）、メキシコ（メキシコ州立自治大学）など、各国を代表する大学での約10日間の研修により、最新の歯科医師養成のシステムや歯科事情など、日進月歩の歯科医学の現状を学んだ。

研修プログラムは病院内での診療見学やホスト学生の診療介補、学内見学、レクリエーションなど多岐にわたり、また、学生間の交流も積極的に行われるなど、充実した内容となった。

研修に参加した学生からは、「同じ口腔外科医志望の学生と活発な意見交換ができ、目指す歯科医師像がより明確になった」「海外の最先端の歯科事情や文化の違いなどを学ぶことができて貴重な経験となった」「ホスト学生が患者さんに自信を持って臨床処置をしている姿を見て刺激を受けた」といった感想が聞かれ、実り多い研修となった。



UCLAでの研修に参加した学生たち

ホスピタリティ・ツーリズム学部
社長講座

ANA成田エアポートサービス代表取締役会長らが講演

ホテルや旅行、エアライン業界などに高い就職率を誇るホスピタリティ・ツーリズム（以下、HT）学部では、企業が求める人材を育成することを目的に、実践教育に力を入れている。

HT学部の授業科目「特別講義Ⅰ（通称：社長講座）」では、日本のHT業界を代表する企業の経営トップを招き、オムニバス形式で業界の動向や仕事に対する心構えを学ぶ。7月2日に(株)JTBPパブリッシング代表取締役の里見雅行氏、9日に(株)アゴラ・ホスピタリティー・グループ代表取締役CEOの浅生亜也氏、16日に

ANA成田エアポートサービス(株)代表取締役会長の小林克己氏を招き、講義が行われた。

ANA成田エアポートサービスの小林氏は、成田空港を取り巻く環境の変化について紹介した上で、ANAの国際線事業戦略における成田空港の役割と国際ハブ空港としての成田空港の今後の展開について話した。また、ANA成田エアポートサービスに勤務するHT学部卒業生の映像を紹介し、学生に向けて「明海大学からは多くの学生に入社してもらっており、近年の入社した社員数を大学別でみると明海大学出身者が一番多い



講義するANA成田エアポートサービスの小林代表取締役会長

のではないかと思います。今日授業を聞いている皆さんにも、この仕事に興味を持ってもらい、大いに活躍してもらいたい」とエールを送った。

外国人留学生
茶道で日本文化を体験

日本語学科特別聴講学生のためのお茶会が、7月22日、浦安キャンパスで開催され、台湾と韓国出身の外国人留学生19人が参加した。日本に来て間もない特別聴講学生に対し、日本の文化に触れてもらい、日本文化に親しみを持ってもらうことを目的に茶道部が主催した。

留学生たちは馴染みのない日本の茶道の作法に「なぜお茶を飲む前にお茶碗を回すのですか」や「お茶碗の模様やお菓子の形に何か意味があるのですか」など、さまざまなことについて積極的に質問をするなど、興味津々の様子だった。

留学生にお点前を披露した茶道部の学生は、「普段の稽古とは違い、お客様を招いてのお茶会は茶道部にとっていい刺激になりました。留学生は、日本人が当たり前と思っていることについて疑問を持ち、質問してくれたので、自分たちも日本の習慣や茶道の作法について改めて考えることができました。茶道を通じて外国の方々に日本文化を理解してもらえたことをうれしく思います」と話した。



茶道の作法について茶道部員に質問する留学生

明海大学歯学部公開講座

「健陽生活」で健康なカラダを手に入れよう！
～大切な陽内環境コントロール～

2015年10月10日 土
14:00～16:00 (13:00から受付開始)

理化学研究所 特別招聘研究員
榎野 義己氏

受講無料
申込不要

明海大学
会場 明海大学坂戸キャンパス
東武越生線「川角駅」から徒歩約10分
当日、先着順にて受付いたします。
TEL: 049-279-2707
お問い合わせ 明海大学 歯学部 庶務課

ひらめき☆ときめきサイエンス

7月25日、本学主催で「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～」(後援(独)日本学術振興会、浦安市教育委員会)が浦安キャンパスにおいて開催された。これは、科学研究費助成事業の一環として、最先端の研究成果について、小・中・高校生がじかに見る・聞く・触れることで、科学のおもしろさを感じてもらうことを目的に開催されている。

今回は中学生を対象に行われ、「英語の効果的学習法…英語が苦手な君に科学からのヒントを」をテーマに、外国語学部英米語学科の天津由紀雄教授(副学長)が代表者となり、同学科の小林裕子教授、高田智子教授、嶋田珠巳准教授、瀧田健介准教授、原和也准教授と共に実施された。開講式終了後、天津教授による「英語の世界と英語の学習」についての講義やグループ討論・発表などが行われ、英語の効果的な学習法について参加者同士で熱心に話し合う様子が見られた。

最後に行われた修了式では、天津

教授から参加者に未来博士号が授与され、「きょう学んだことを心に留めて学習を続けければ、英語が使えるようになります。と同時に、みなさんのことばである日本語も最大限に活用できるようにになります。“ことば”



分かりやすい説明が好評だった天津教授の講義

浦安フェスティバル

地域の絆、深まる

9月5日・6日、明海大学浦安キャンパスや新浦安駅周辺などで、「浦安フェスティバル2015」(主催:うらやす観光推進協議会)が開催された。

浦安フェスティバルは、自治体間相互応援協定都市や観光交流都市など、各都市を代表する伝統文化などを浦安に集結させた、浦安最大規模の祭り。地域貢

献の一環として、キャンパスのエリア開放と在学生ボランティアスタッフの参加というかたちで本学も協力した。

祭りは明海大学エリア、新浦安駅前広場エリア、シンボルロードエリアの3つで構成さ

れており、明海大学エリアでは、秋田県横手市の横手焼きそばや滋賀県豊郷町のかぼちゃプリンなどの全国各地の物産直売や、おせんべい手焼き教室などの体験コーナー、子ども向けのちびっこエリアも設けられるなど、大人から子どもまで幅広い世代の方々と賑った。

また、本学の前を通るシンボルロードエリアでは、市民参加型のパレードのほか、青森県の弘前ねぶたや福島県の二本松の提灯といった大迫力の山車が披露された。

フェスティバルの運営ボランティアとして参加した在学生からは、「お祭りでは普段接する機会のない方々とも話すことができ、貴重な経験となりました。このつながりを今後も大事にしていきたい」といった声が聞かれた。



参加した在学生たち

One Dayセミナー 参加型プログラムで学部の魅力体験!



HT学科 TOEIC®講座「English for TOEIC®」

One Dayセミナーが浦安キャンパスで開催され、7月26日のホスピタリティ・ツーリズム(以下、HT)学部、8月4日の外国語学部中国語学科ともに盛況となった。

今年度、HT学部は3回目、中国語学科は2回目の開催となり、毎回プログラムを変えることで好評を博している。

このセミナーは、学部の特色を活かしたさまざまな体験・参加型プログラムを通じて学部の魅力や学びの楽しさを知り、興味を深めてもらうことを目的に行っている。オープンキャンパスとは異なり、少人数定員制のため在学生や教員としっかりコミュニケーションがとれることも魅力のひとつ。

参加した高校生たちは、体験授業やグループワークなどを通じて、初対面の参加者同士で打ち解け、楽しそうに会話をする姿や、教員や在学生に将来の進路や大学生活について積極的に質問する姿が見られた。

HT学部のセミナーでは、TOEIC®の講座やEnglish for Hospitality & Tourismといった講義が行われた。

参加した高校生からは、「今日の授業をこれから先の英語の勉強法に活かしたいと思います」「英語は得意ではないため、最初は不安な気持ち

で参加したのですが、グループワークなどがあり、リラックスして英

語を楽しむことができました」といった感想が寄せられた。

また、中国語学科のセミナーでは、オリジナル学習法「明海メソッド」や通訳の体験、在学生による留学経験座談会などが行われた。

参加した高校生からは、「楽しく中国語について学ぶことができ、充実した一日を過ごすことができました」などの感想が寄せられ、どちらの学科も満足度の高いセミナーとなった。



中国語学科 在学生による留学経験座談会

不動産学シンポジウム

2020年東京の都市ストックと不動産市場

～「経済」「工学」「評価」「法律」「財政」5つの不動産学的アプローチによる考察～

日時 2015年11月2日(月) 13:00~16:45
場所 すまい・るホール(東京都文京区後楽1-4-10 住宅金融支援機構本店1F)
参加費 無料

<基調講演>

- ・「日米欧の住宅市場とマクロ経済動向の見通し」
住宅金融支援機構 調査部 海外調査担当部長(兼任) 経営企画部 国際対応担当部長 **小林正宏氏**
- ・「東京都市の未来予想図～東京都心地区の取組事業を例に～」
UR都市機構 東日本都市再生本部 都心業務部長 **里見達也氏**

申込方法 氏名、住所、電話番号をご記入のうえ、MAIL又はFAXでお申し込みください。
[MAIL] m-sympo@meikai.ac.jp [FAX] 047-355-5280

お問い合わせ 明海大学不動産学部 [TEL] 047-355-5120

詳細は 明海大学 不動産学シンポジウム で検索

明海スポーツ

勝負の秋に向けて！

体育会公式ホームページ <http://meikai-sports.jp>

体育会ヨット部

国際470級ジュニア世界選手権

2015年国際470級ジュニア世界選手権が7月24日から31日までギリシャで開催され、本学体育会ヨット部から林優季(経済学科3年)・木村沙耶佳(経済学科3年)ペアが出場した。同ペアは昨年にも日本代表としてイタリアで行われたジュニア世界選手権大会に参加しており、2年連続出場の快挙となる。結果は42チーム中17位と昨年の成績を大きく上回り、健闘した。林選手は「レースを重ねるごとに順位を上げていくことができ、レース中に成長していることを実感できた。しかし、風が吹いた時に競り負けてしまったのは、海外の選手に比べ

て体力が無いからだと思うので、今後は体力面のトレーニングを強化していきたい」、木村選手は「2年連続で出場できとても嬉しいです。来年も

ジュニアの大会に出場するチャンスはあるので、3年連続出場を目指して頑張りたいです」と熱い想いを語った。この結果について國府田由隆監督は「よく健闘したと思う。世界で戦った経験を国内のレースに活かして行ってほしい。今後が楽しみだ」と語った。



林優季・木村沙耶佳ペア

体育会サッカー部

富士山山頂で躍進を誓う

4月から7月にかけて行われた2015年度千葉県大学サッカー1部春期リーグを4勝1分1敗の3位で折り返した。総合優勝に向けて9月からスタートした秋期リーグで巻き返しを図りたい。八津川義廣監督は「秋期7試合を全勝し、逆転で千葉県代表として関東大会に進出したい。そのためにも、サッカー部のスローガンである『For the team』の精神で、試合に出場する選手も、そうでない選手も、選手一人ひとりがチームに対して貢献してほしい。そして、チーム一丸となって、今年こそは創部以来の悲願である関東大学サッカーリーグ2部に昇格したい」との意気込みを見せた。詳しい試合結果・試合日程については以下の通り。

また、8月6日から7日にかけてサッカー部初の富士登山合宿を行い、山頂で御来光を拝した。この合宿には、厳しい環境で苦楽を共

にすることで団結心を養い、それをサッカーのプレーにも活かして欲しいという八津川監督の想いが込められている。今後のサッカー部の活躍に期待したい。

【秋期リーグ試合結果および試合日程】

第1節	9月 6日(日)	VS 淑徳大学	14-1
第2節	9月13日(日)	VS 東京情報大学	14-1
第3節	9月20日(日)	VS 千葉大学	5-0
第4節	10月 4日(日)	VS 江戸川大学	11:30KO 城西国際大G
第5節	10月11日(日)	VS 中央学院大学	13:50KO 明海大G
第6節	10月18日(日)	VS 国際武道大学	13:50KO 明海大G
第7節	10月25日(日)	VS 城西国際大学	13:50KO 明海大G



富士山山頂にて

台風18号被災地へ 学生主体による募金活動開始

本学のクラブ・サークルなどで構成された学友会が主体となって、9月7日に発生した台風18号に伴う大雨特別警報地（栃木県・茨城県・宮城県）で被害に遭われた方々に対する支援を目的に、9月28日から募金活動の呼びかけを実施している。

授業の合間や昼休みを利用して、学生がキャンパス内でアナウンスし支援を募る。なお、集められた募金は均等に配分し各県に募金する予定。



キャンパス内に設置された募金箱

学園祭開催のお知らせ

●坂戸キャンパス「第45回 けやき祭」

日程：10月10日(土)・11日(日)

テーマ：「挑戦」

内容：模擬店、軽音ライブ、お笑いライブ、ビンゴ大会など

●浦安キャンパス「第28回 明海祭」

日程：10月30日(金)～11月1日(日)

テーマ：「Colorful」～明海祭に関わる全ての人々が、色とりどりの個性を出して、幅広い年代の人たちに楽しんでもらえるような学園祭を創り上げたい～

内容：模擬店、音楽ライブ、お笑いライブ、フリーマーケットなど

詳細は で検索

OPEN CAMPUS 2015

各日程の特別プログラム等は本学公式HPをご覧ください。

<http://www.meikai.ac.jp>

浦安キャンパス 外国語学部、経済学部、不動産学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部

【入試相談会】※要予約

10月 4日(日) 10:30～13:00

11月 15日(日) 10:00～13:00

お問い合わせ/企画広報課 TEL **047-355-1101**

坂戸キャンパス 歯学部

【オープンキャンパス】※予約不要

10月10日(土)・11日(日) 10:30～16:00 「けやき祭」同時開催

【一般入試対策講座】※要予約

11月 14日(土) 13:30～14:45

お問い合わせ/歯学部入試事務室 TEL **049-279-2852**

2016年度入試日程

浦安キャンパス 外国語学部、経済学部、不動産学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部

入試種別	出願期間	試験日
AO入試	10月期	10/2(金)～10/15(木) 10/24(土)
	11月期	11/2(月)～11/12(木) 11/22(日)
	12月期	11/24(火)～12/4(金) 12/12(土)
スポーツ文化活動特別入試	B日程	10/26(月)～11/6(金) 11/22(日)
外国人留学生特別入試	A方式	9/28(月)～10/9(金) 10/24(土)
	B方式	11/16(月)～11/27(金) 12/12(土)

※この他、推薦入試、企業推薦特別入試も実施。

■お問い合わせ 浦安キャンパス入試事務室
TEL **047-355-5116**

坂戸キャンパス 歯学部

入試種別	出願期間	試験日
AO入試	12月期	11/24(火)～12/2(水) 12/5(土)

■お問い合わせ 歯学部入試事務室
TEL **049-279-2852**

詳細は必ず入学試験要項をご確認ください。資料請求は本学公式HPから。

<http://www.meikai.ac.jp>